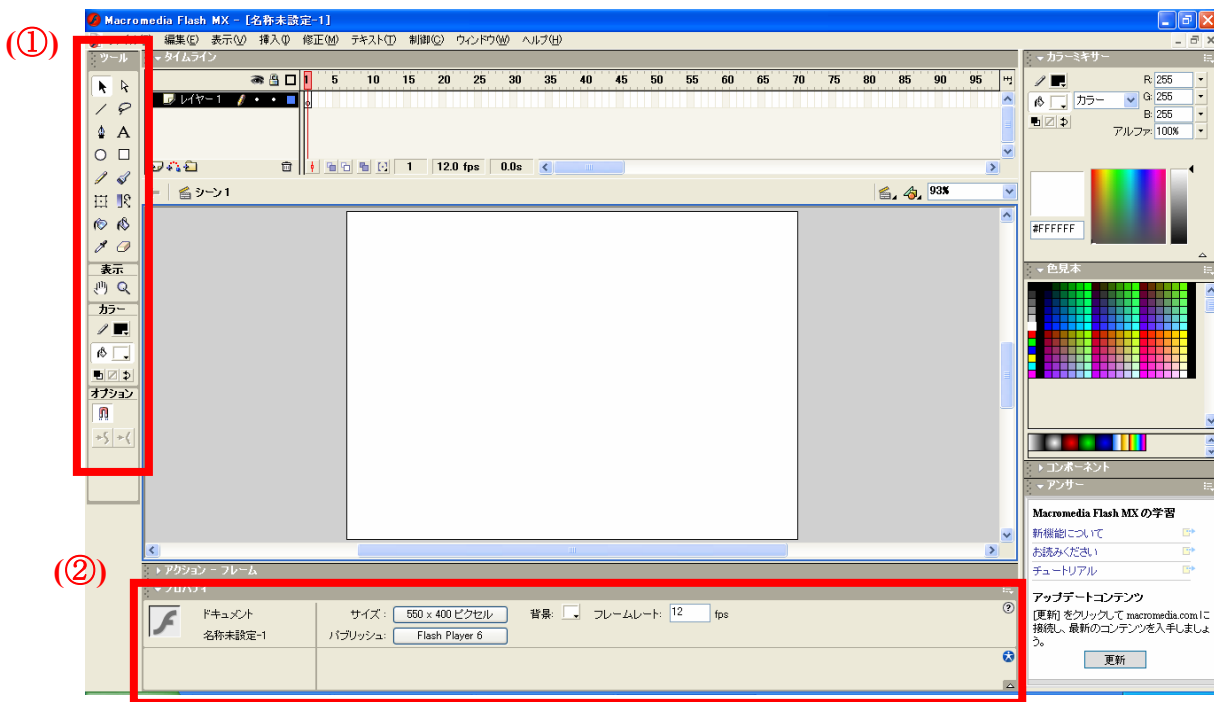




Macromedia Flash MX


簡易図や設計図などの作成に使用するお絵描きソフトです。絵を描く基本的な操作の説明をします。




(①)にはオブジェクトを描画したり、変形したりするためのツールがまとめてあります。またショートカットキーは () の中のキーです。


 矢印ツール (V) : オブジェクトを選択する時に使用します。ドラッグした範囲すべてのオブジェクトを選択することも出来ます。


 ダイレクト選択ツール (A) : パス上のアンカーポイントを移動するときなどに使用します。


 線ツール (N) : 直線を描く時に使用します。


 なげなわツール (L) : 選択範囲を描いてオブジェクトを選択する事ができます。


 ペンツール (P) : パス直線や滑らかな曲線を描く時に使用します。


 テキストツール (T) : テキストを作成する時に使います。


 楕円ツール (O) : 楕円形を描く時に使用します。輪郭の部分の線と塗りつぶされた部分を描くことができます。

 矩形ツール (R) : 長方形・正方形を描く時に使用します。


 鉛筆ツール (Y) : 実際の鉛筆で描くのと同じように使用します。


 ブラシツール (B) : ブラシで絵を描くような描画する時に使用します。


 自由変形ツール (Q) : オブジェクトを回転させたり、拡大縮小したりするときに使用します。


 塗りの変形ツール (F) : 塗りにグラデーションなどをつける時に使用します。


 インクボトルツール (S) : 線の色や幅などを変更する時に使用します。


 バケツツール (K) : 塗りつぶしをする時に使用します。


 スポイトツール (I) : オブジェクトの属性をコピーし、他のオブジェクトに適用することができます。

 消しゴムツール (E) : 線と塗りを消す時に使用します。

 ハンドツール (H、スペースを押しながらドラック) : 画像をスクロールする時に使用します。

 虫めがねツール (M,Z) : 画像を拡大する時に使用します。画像をドラッグするとそのエリアが画面いっぱいになるように拡大されます。

 線のカラー設定をする時に使用します。

 塗り部分のカラー設定をする時に使用します。

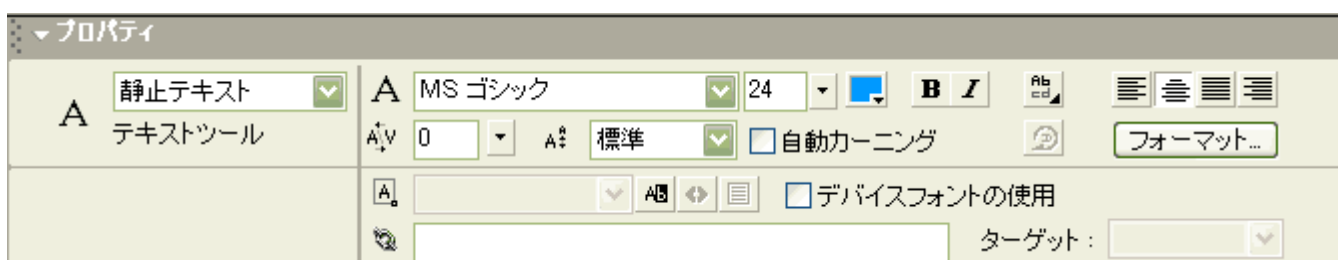
(②)にはオブジェクトの属性を変更するパネルです。選択しているツールやオブジェクトやフレームなどによって表示内容が変わります。



線、ペン、楕円、矩形、鉛筆、ブラシ、インクボトルなどのツールを選択した時に表示されるプロパティです。描画前に塗りや線などを設定する事が出来ます。



描画した図形（シェイプ）を選択すると表示されるプロパティです。塗りや線の他に、大きさや座標を設定する事が出来ます。



テキストツールを選択する、または入力したテキストを選択した時に表示されるプロパティです。フォントの種類やサイズなどのテキストに関するプロパティを設定する事が出来ます。